

グリセラルデヒド3-リン酸脱水素酵素 (NADP+)

Cat. No. EXWM-1193

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 グリセラルデヒド-3-リン酸脱水素酵素 (NADP+) (EC 1.2.1.9) (GAPN) は、グリセラルデヒド-3-リン酸 (GAP) を3-ホスホグリセリン酸 (3-PGまたは3-PGA) に酸化する反応を不可逆的に触媒する酵素であり、NADP+ の還元によって NADPH を生成します。GAPN は、ATP ではなく NADPH としてエネルギーを保存する解糖系の1種で使用されます。生成された NADPH と 3-PG は合成に利用されます。最も一般的な解糖系の1種は、グリセラルデヒド-3-リン酸脱水素酵素 (GAPDH) とホスホグリセリン酸キナーゼを使用して ATP を生成します。GAPDH はリン酸化を行います。GAPN は非リン酸化です。GAPN は1954年にローゼンバーグとアーノンによって最初に報告されました。これは植物、藻類、細菌に見られます。

別名 トリオースリン酸脱水素酵素; 脱水素酵素、グリセルアルデヒドリン酸 (ニコチンアミドアデニジヌクレオチドリン酸) ; グリセルアルデヒドリン酸脱水素酵素 (NADP) ; グリセルアルデヒド3-リン酸脱水素酵素 (NADP) ; NADP-グリセルアルデヒドリン酸脱水素酵素; NADP-グリセルアルデヒド-3-リン酸脱水素酵素; グリセルアルデヒド-3-リン酸:NADP還元酵素; 非リン酸化グリセルアルデヒド-3-リン酸脱水素酵素; グリセルアルデヒド-3-リン酸脱水素酵素 (NADP)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.2.1.9

CAS登録番号 9028-92-6

反応 $D\text{-グリセラルデヒド 3-リン酸} + \text{NADP}^+ + \text{H}_2\text{O} = 3\text{-リン酸-D-グリセリン酸} + \text{NADPH} + 2\text{H}^+$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。